

## 会計人材開発支援プログラムの始動について

FASF 開示室グループ長 わたべ 渡部 るい 類  
(会計人材開発支援プログラム 事務局)

### 1. はじめに

本年1月、中長期視点にたった国際的な会計人材の育成を目的として「会計人材開発支援プログラム」がスタートした。これは、財務会計基準機構内に設置された各市場関係者によるタスクフォース（委員長 新井武広（企業会計基準委員会（ASBJ）副委員長））において昨年11月に策定したものに基づくものである。このプログラムは2つのプロジェクトから構成されている。具体的には、プロジェクトAは国際会計基準審議会（IASB）プロジェクト・マネージャーレベルの人材育成を目標とし、さまざまなセクターから25名が参加している。また、プロジェクトBはIASB理事候補や国際財務報告基準解釈指針委員会（IFRS 解釈指針委員会）委員候補、国際財務報告基準諮問会議（IFRS 諮問会議）委員候補、ASBJ 常勤委員（国際担当）候補等の排出を目標とし、プロジェクトAと同様さまざまなセクターから11名が参加している。

ここでは、平成24年1月～3月のプログラム内容について記す（平成24年2月1日現在）。

### 2. プログラムの開催

#### (1) ASBJ 基調プログラム（プロジェクトA：1/18開催、プロジェクトB：1/25開催）

キックオフとして開催。ASBJ 委員長の西川郁生より、当プログラムで期待することを中心に説明が行われた。

#### (2) ACCOUNTING プログラム（プロジェクトA：2/22、3/19開催、プロジェクトB：2/21、3/14開催）

##### ① プロジェクトA

1/18のキックオフの際に、講師である川西安喜米国財務会計基準審議会（FASB）国際研究員（あずさ監査法人）よりIASBスタッフに求められる資質についてのオリエンテーションが行われた。実際のプログラムにおいては、参加者によるプレゼンテーション、ディベート等を通じてIASBの概念フレームワークの背景をはじめ、概念フレームワークと個別基準との関係等、知識の深掘りを行っていく。

2/22に第1回目、3/19に第2回目を開催する。

##### ② プロジェクトB

1/25のキックオフの際に、講師である秋葉賢一早稲田大学大学院会計研究科教授よりプログラ

所属元に在籍しながら受講可能なプログラム 全体像

	目的	2年	3年目以降
プロジェクトA	知識	ASBJ 基調プログラム A	IASB 等への派遣  ASBJ 出向
	知識 英語	共通 IASB UPDATE プログラム (IASB の基準開発動向等)	
	知識	ACCOUNTING プログラム A	
	英語	writing トレーニング	
		語学研修 (所属元) ↓	
	英語	ディスカッション・トレーニング (希望者のみ) (語学研修の補完)	
	人的交流	共通 国際舞台で活躍する者との交流プログラム	
	英語	IFRS 財団サテライトオフィスを活用したプログラム (予定)	
プロジェクトB	知識	ASBJ 基調プログラム B	
	知識 英語	共通 IASB UPDATE プログラム (IASB の基準開発動向等)	
	知識	ACCOUNTING プログラム B	
	英語	ディスカッション・トレーニング	
	英語	ラウンド・テーブル等への参加プログラム	
	人的交流	市場関係者交流プログラム	
	人的交流	共通 国際舞台で活躍する者との交流プログラム	
	人的交流	海外会計専門家交流プログラム (IFRS 財団サテライトオフィスの利用も検討)	

ムに関するオリエンテーションが行われた。実際のプログラムにおいては、講義と参加者によるプレゼンテーション、ディスカッションを通じて概念フレームワークのより深い理解や個別基準に関する知識向上に加え、日本基準の基本となる考え方の理解も深めていく。

2/21 に第1回目、3/14 に第2回目を開催する。

(3) **writing トレーニング (プロジェクト A : 2/6 開催、2 月末レポート提出、3 月末レポート提出)**

参加者から提出された英文レポートに対して、担当の講師が論理構成力、文法のみならず、会計基準特有の言い回し等について添削を行い、また、適切なタイミングにて講義を行う。

2/6 には、参加者が当プログラムに参加する際に提出した英文レポートを踏まえた講義を行う。また、2 月末及び 3 月末には、参加者はあらたなテーマに沿った英文レポートの提出を行う。

(4) **ディスカッション・トレーニング (プロジェクト A (任意参加) : 2/13、3/21 開催、プロジェクト B : 2/15 開催)**

あずさ監査法人の Markus Fucks 氏とあらた監査法人の Trevor Tisseverasinghe 氏との会計基準に関するディスカッションを通じて、国際会計人材に必須となる英語でのディスカッション力向上を図る。

2/13、2/15、3/21 においては、fair value measurement 等について各チームに与えられた見解に基づいたディベートを行う。

(5) **IASB UPDATE プログラム (プロジェクト A・B 共通 : 2/20、3/8 開催)**

IASB 理事、IFRS 解釈指針委員会委員、IFRS 諮問会議委員、ASBJ メンバーが講師となり、最新の IASB の基準開発の状況について説明及び質疑応答を行う。

2/20 は ASBJ のプロジェクト・マネージャーが講師となり金融商品、収益認識等について、また、3/8 は鷲地隆継 IASB 理事が講師となって IASB UPDATE プログラムを開催する。

(6) **国際舞台で活躍する者との交流プログラム (プロジェクト A・B 共通 : 2/29 開催)**

国際舞台で活躍されている方との交流を通じ、国際的人材として必要な資質に関する知識を深め、コミュニケーション力の向上を図る。

2/29 は、鳥崎憲明 IFRS 財団トラスティーによる国際舞台での経験に関する講話及び質疑応答を行う。

### 3. おわりに

各プロジェクトの開催は、3 か月ごとに講師及び参加者の日程調整を行ったうえで決めていく。プロジェクト A とプロジェクト B の参加者をあわせると 35 名程度となるため、日程調整が難航することも想定されるが、関係者の方々の協力を引き続き得ながら、運営していきたい。また、当プログラムをより有意義なプログラムとするため、参加者の意見等も必要に応じて随時反映させていく予定である。